

第3章 環境みやざき推進協議会を通じた取組の推進

平成17年4月に、県民・事業者・行政等が協働して、地球温暖化防止等に関する様々な取組を展開し、その活動を普及させることにより、地域から地球温暖化防止活動を中心とした環境保全に寄与することを目的に設立した「環境みやざき推進協議会」は、平成25年度は以下の取組を実施し、会員をはじめとした県民等の環境保全活動の実践を推進しました。

1 地球温暖化対策に関する取組

(1) 家庭における取組の推進

- ・各家庭で取り組める省エネ活動の普及促進

レジ袋使用削減のために一般県民を対象にクラフトバック作成講座を開催し、マイバックの普及・啓発を行いました（県民18名参加）。また、環境省主催の「ライトダウンキャンペーン2013」に合わせて、待機時消費電力の節減啓発を行いました。



エコアクション21導入セミナー



クラフトバック作成講座

(2) 事業所における取組の推進

- ・クールビズ及びウォームビズの推進

チラシ配布やホームページでの啓発のほか、会員に対して取組を呼びかけました。

クールビズには86会員が、ウォームビズには62会員が取り組みました。

- ・エコドライブの推進

交通エコロジー・モビリティ財団が主催する「エコドライブ活動コンクール」に合わせて会員へ積極的な取組を依頼し、エコドライブの実践に取り組みました。

2 自然環境の保全に関する取組

- ・県民総ぐるみで行う環境美化活動「クリーンアップ宮崎」の実施

環境問題に対する県民意識の高揚を図るとともに、県民が一体となった美しい環境づくりを推進するため、市町村や自治会、事業所等と連携し、毎年11月第2日曜日を中心に県下一斉に実施しています。

平成25年度は、11月10日を中心に実施し、県内26市町村で、122,158人が参加し、公園や水辺等の公共の場の清掃や樹木・草花の植栽並びに居住地周辺の清掃等を実施しました。

3 啓発情報誌「ecoみやざき」の発行

環境保全に関する制度やイベント、トピックス等の情報を掲載し、7月、10月、1月の年3回、各8,000部発行しました。

4 会員数(平成26年3月末現在)

519個人／団体	[内訳]	個人	208
		NPO法人	31
		各種団体	57
		各種学校等	23
		民間事業者	164
		県・市町村関係	36

啓発情報誌「ecoみやざき」

平成25年度は、第87号から第89号を発行しました。

